



知恵と力を結集して更なる充実を

環境省大臣官房

廃棄物・リサイクル対策部長 南川 秀樹

ご紹介いただきました南川でございます。本日は誠にありがとうございます。私どもご承知のことかと思えますけれども、現状大変、三位一体改革の関係で今苦しんでおります。具体的に予算の問題がどうなるか、よく見えないというところでございますけれども、私どもとしては廃棄物関係の施設というものはいずれも地域から必ずしも喜ばれない。その中で国と地方公共団体、そして今日おられるような業者の皆さんがいかに連携して作り上げていくか。それによって初めて循環社会

が生まれるというふうに確信しております。そういう意味でとことん私どもの思うところを述べて、必ず必要な予算は守りたいというふうに考えている次第でございます。

私どもの管理職6名ほどおりますけれども、いずれも私が見るところ非常に危機に強いスタッフをそろえております。廃棄物・リサイクル対策部職員一丸となつてとことん頑張りたい。またぜひ皆さんの力も借りてよりいい予算ができるようにしたいと思っております。

それから先程会長からもお話がありましたけれども、私ども従来民間に対する支援、非常に弱かったわけでございます。温暖化対策ということでもあるわけでございます。これについて何とかバイオマスという知恵を使いながら、そういったことについても充実をしたいということで今考えているところでございます。従って、ピンチをチャンスに変えてむしろ一般廃棄物のみならず、産業廃棄物関係についてもいろんな手が打てるような予

算体系にしていきたいとそんなふうに今考えているところでございます。

やはり私どもの立場からでは現場のこと、危機のこと、必ずしもじゅうぶん知見がございません。皆さんの知恵と力をお借りして立派な施策ができるようにしていきたいと考えているところでございます。どうぞよろしく申し上げます。本日はありがとうございました。